



学校創立143周年

# 百年松

阿木名小中学校便り 令和4年4月20日発行

◇校訓「かしこく やさしく たくましく」  
 あ 明るく元気なあいさつができる子ども  
 ぎ りぎりまであきらめず努力する子ども  
 な 仲よく笑顔いっぱいの子ども  
 ~花いっぱい、元気いっぱい、笑顔あふれる阿木名っ子~



阿木名小中学校

## バラエティに富んだ仲間がいいんだ！

校長 井上 泉

令和4年度がスタートしました。昨年同様、本年もよろしく申し上げます。

阿木名小中学校は、創立143年を迎えた伝統のある学校です。本年度は81名の児童生徒と26名の職員と共に、さらに新しい歴史を刻んでいきたいと思えます。昨年度はコロナ終息に向かいそうになりながら、再び感性拡大が起こったりと対策に追われる一年でもありました。今年も安心・安全を第一に考えながら、阿木名校の児童・生徒とともに、今できることに全力を尽くしていきたいと考えます。これまでの先生方を始め、児童・生徒の努力、そして保護者・地域の皆様のご協力により、培われた素晴らしい伝統を、さらに飛躍できるものになるように、頑張っていきます。また小学校では、3・4年生が複式学級となりました。慣れない面もあるかと思いますが、全職員でサポートしていきたいと思えます。昨年同様、ご支援をよろしく申し上げます。



さて、「駿府城」をご存じでしょうか？静岡県静岡市にあるお城です。駿府城は徳川家康によって築城された有名なお城です。そして駿府城は自然の石を利用した外壁で、とても味わいのある仕上がりになっています。

駿府城のように自然の石を利用した外壁と、加工した四角形の石とその強度を比較すると、自然の石を利用した外壁の方がとても強いといわれています。加工した石は土壁に埋め込んだ中で、隣り合う石同士の間でしか接点がなく、強い揺れがきた場合この一点がずれれば崩れてしまいます。ところが自然の石は隣り合う石同士、不規則に接

点があるため、強い揺れがきてもなかなか崩れないのです。でこぼこした形の石が、お互いをしっかりと支え合っているというのです。

このお城の外壁の話は私たちの毎日にもつながります。それぞれが得意な分野を生かして仕事に就き、地域の中でその得意を生かして生活の中に彩りを添えてくれます。花作りの得意な人はお花を作り心を和ませてくれ、野菜作りの得意な人は収穫したものをお裾分けしたり・・・日曜大工の得意な人、歌の上手な人、地域の中でもたくさんの人たちがいます。学校も、個性豊かな仲間が集まって阿木名校を形成しています。絵を描くことが得意な人は、学級設営や新聞作りや文化系に・・・。スポーツの得意な人はクラスマッチや運動会、体育の授業でも盛り上げてほしいです。発表をよくする人は、みんなに声をかけ、みんなが授業に積極的に参加できるように、おしゃべりの苦手な人は、聞き役に・・・。花の好きな人は学級に花を・・・。元気な人はにぎやかに学級を明るく・・・。勉強が得意な人は苦手な友だちに教えたり、苦手な人は逃げ出さず何かを見つけて自信を持ってほしいし・・・それぞれが生かせる、生き生きと支え合う阿木名校を作り上げてほしいのです。みんな一緒になくていい・・・。みんな同じようにしなくていい。でこぼこがしっかりと支え合うことこそが、力強い団結を生むのです。今年の阿木名校は、みんな一人一人が輝ける学校を目指していきましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、令和4年度が始まりました。職員一同力を合わせて、頑張っています。どうぞ、ご支援・ご協力いただきますようお願い申し上げます。